

# 救急外来を受診される 小児の患者様へ

2016年10月 東葛病院 小児科/救急科

# 目次

- |                   |       |
|-------------------|-------|
| 1. 小児科外来アンケート結果   | P 3～5 |
| 2. 救急外来を受診するタイミング | P 10  |
| 3. 救急車を呼ぶタイミング    | P 11  |
| 4. 自宅でできる対処       | P 12  |
| 5. 救急外来の役割        | P 15  |
| 6. 救急外来で処方される薬    | P 16  |
| 7. 救急外来でできる検査     | P 17  |
| 8. 迷ったときには・・・     | P 18  |
| 9. 外来からのお願い       | P 19  |

# 小児科外来アンケート結果

2016年7月23日に「救急外来のかかり方」という内容でセミナーをさせていただきました。事前アンケートの結果です。

- 集計期間 2016年6月 (1ヶ月間)
- 対象 小児科外来を受診した患者さんの保護者
- 有効回答 446枚
- 6月の総受診者数 のべ2032人 (回答率21.9%)

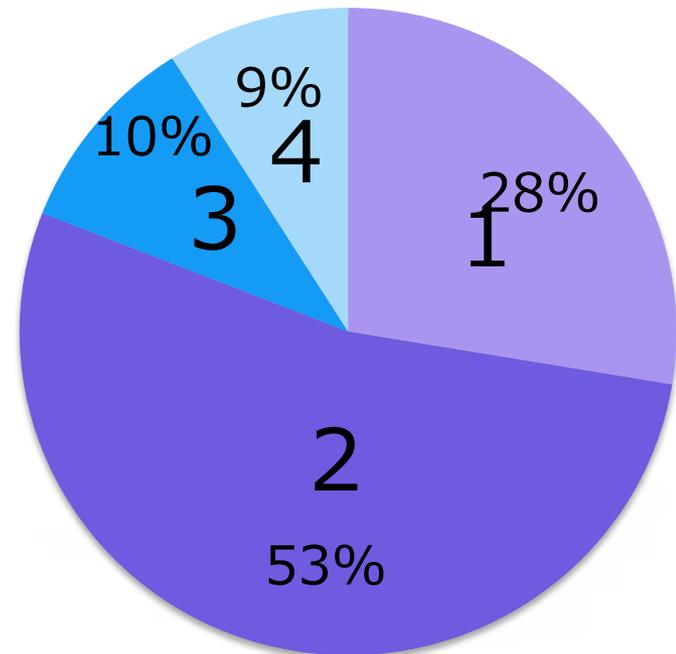
## アンケート内容

- A. 救急外来をどのような時に受診しますか？
- B. 救急車をどのような時に呼ぼうと思いますか？
- C. 救急外来に期待することは何ですか？
- D. 東葛病院の救急外来の体制を知っていますか？
- E. 東葛病院の救急外来に対するイメージを教えてください
- F. 今回のセミナーで聞いてみたいことは何ですか？
- G. 東葛病院の小児科と救急外来に対する意見 (自由記載)

# A. 救急外来をどのような時に受診しますか？

有効回答数 446枚 (計478回答)

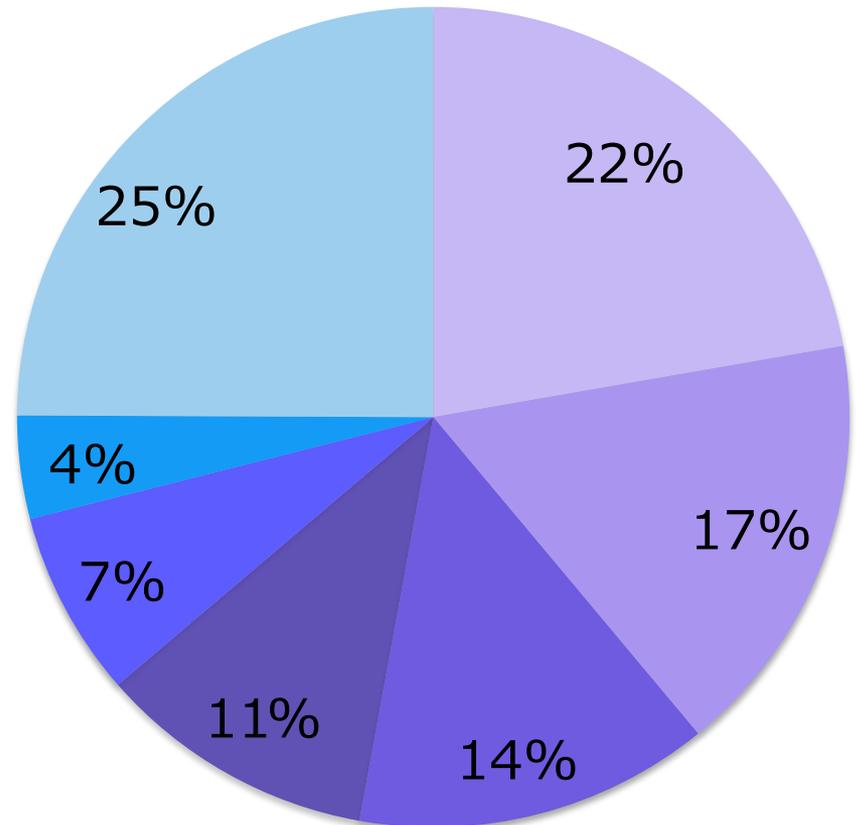
- 1. 何か異常がある時
- 2. 自宅で見るのが難しい時
- 3. 入院が必要だと思った時
- 4. その他



## A-2. 自宅で見ることが難しい状況とは？

有効回答数 245枚 (計 369回答)

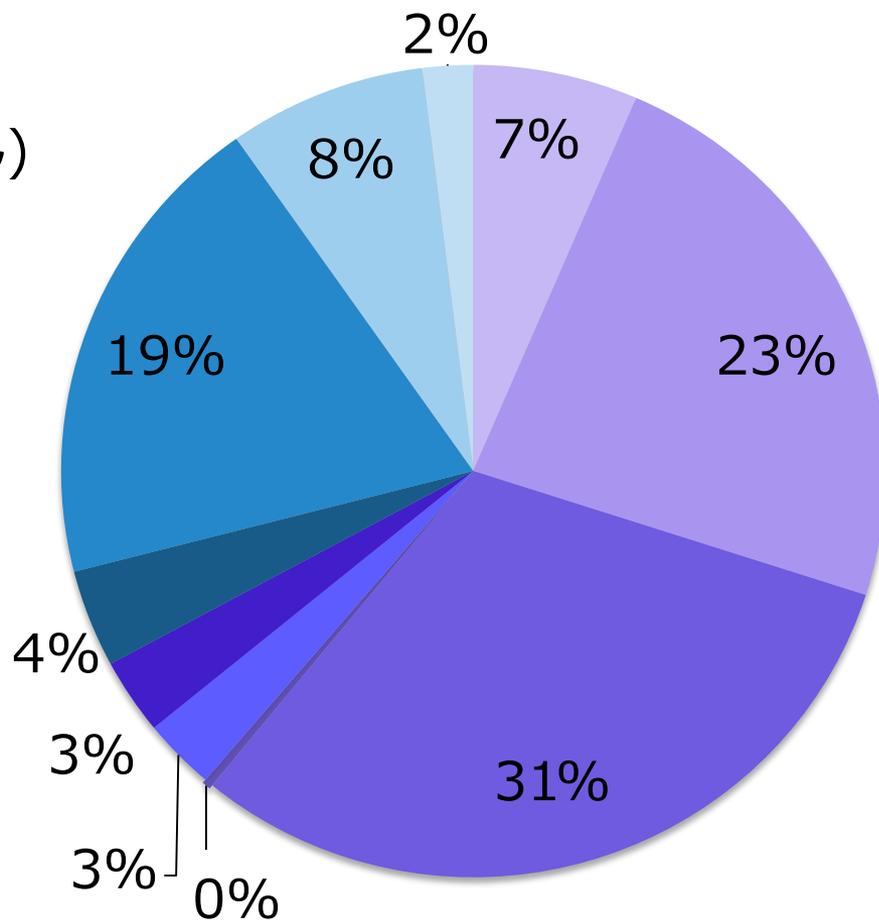
- 症状が強い時、続く時
- 水分が取れない時
- ぐったりしている時
- けいれんした時
- 眠れない時
- 意識が低下している時
- その他



## B. 救急車をどのような時に呼ぼうと思いますか？

有効回答数 422枚 (計1159回答)

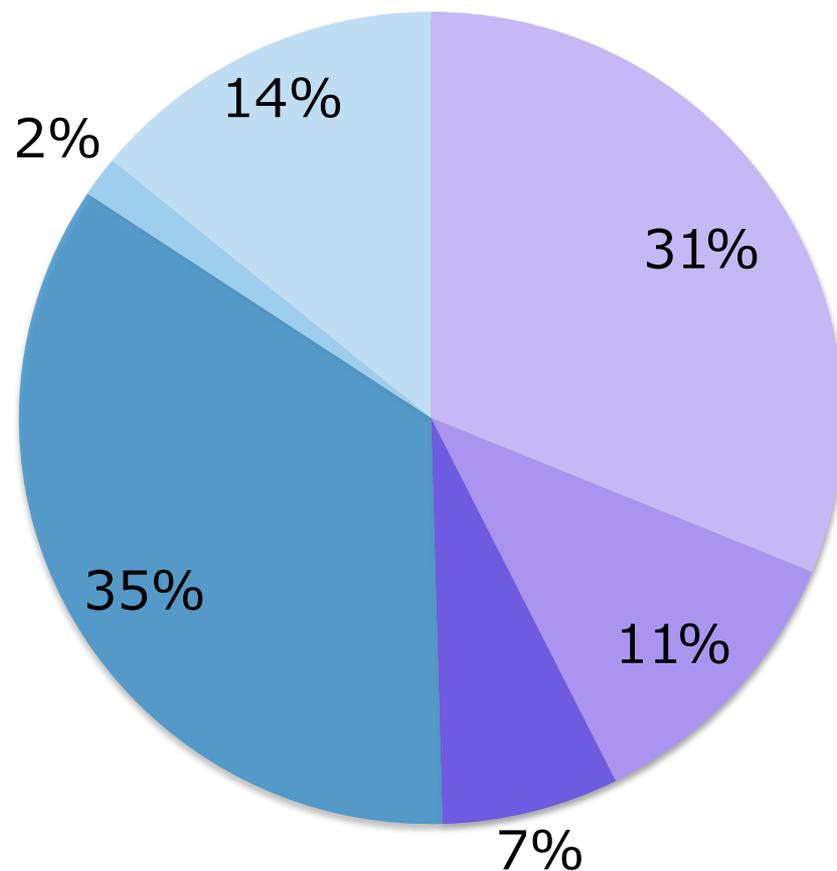
- 高熱
- 体がふるえる、つっぱる (けいれん)
- 目線があわない (意識障害)
- 元気がない
- 顔色が悪い (チアノーゼ)
- 吐く、腹痛、下痢 (胃腸炎)
- 頭を痛がる
- 呼吸が苦しそう
- けがをした (交通事故、転落)
- その他



## C. 救急外来に期待することは何ですか？

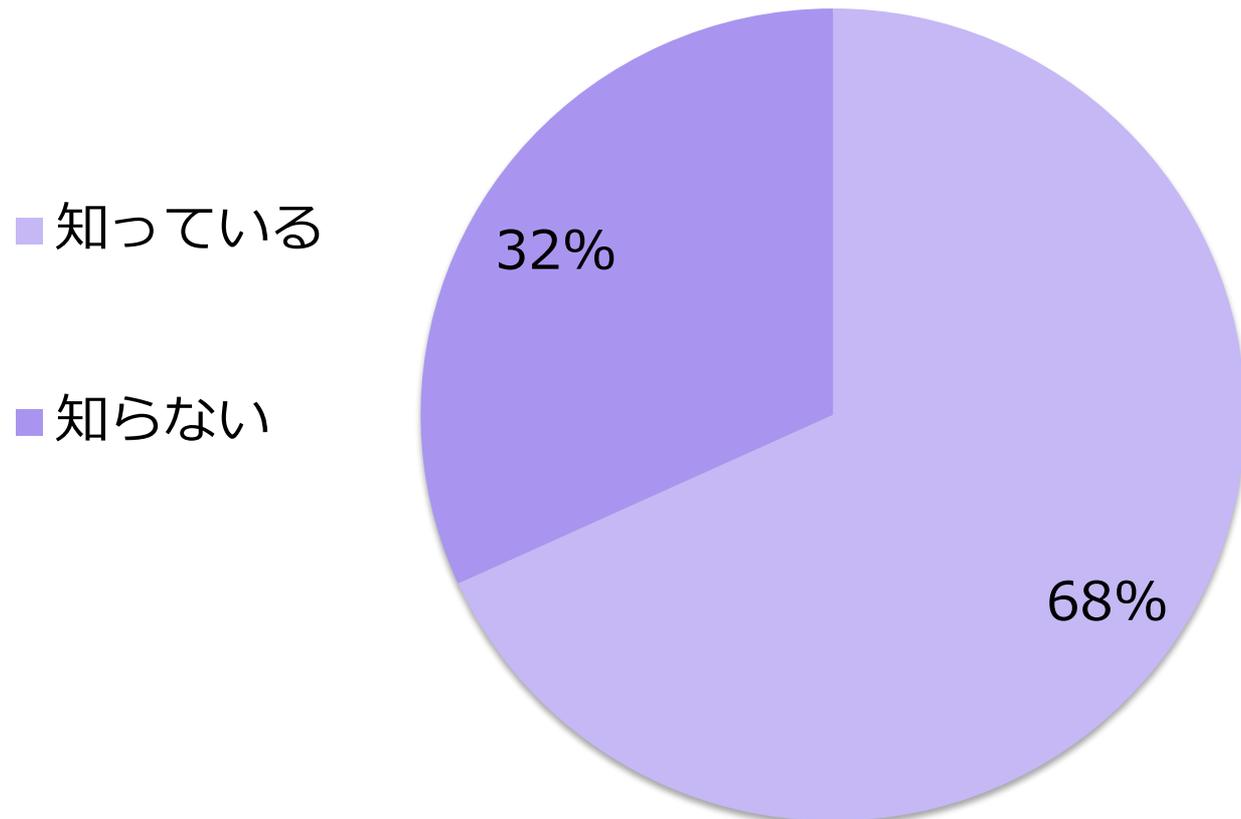
有効回答数 411枚 (計561回答)

- 薬を出してほしい
- 点滴をしてほしい
- 話を聞いてほしい
- アドバイスが欲しい
- 入院させてほしい
- その他



D. 東葛病院の救急外来に小児科医はいない、  
という体制を知っていますか？

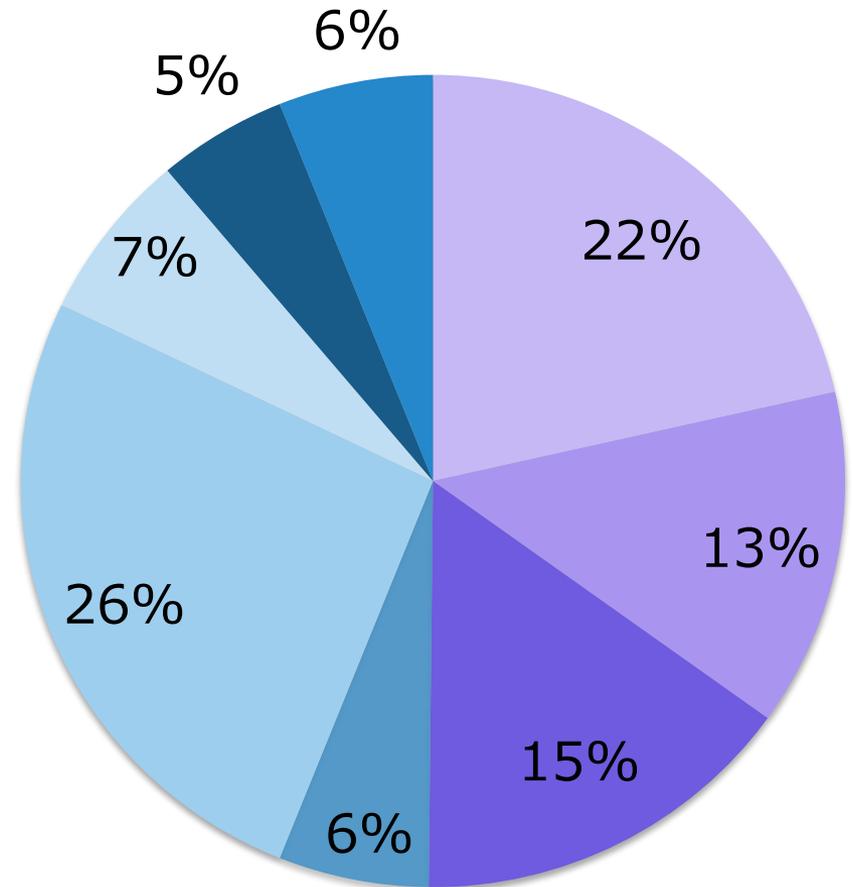
有効回答数 374



# E. 東葛病院の救急外来に対するイメージは？

有効回答数 324枚 (計610回答)

- 親切で安心できる
- 話をよく聞いてくれる
- 検査をしてしてくれる
- 受診すると良くなる
- 待ち時間が長い
- 忙しそうで話しかけにくい



# 救急外来を受診するタイミング

1. けいれん、意識障害 (目が合わない、言動がおかしい)
2. アレルギー症状 (じんましん、喘鳴、嘔吐)
3. おしっこの量が少ない (普段の排尿間隔の2倍以上)
4. けが (骨折、嘔吐を伴う頭部打撲、止まらない出血)
5. 3ヶ月未満の赤ちゃんの発熱 (38.5℃以上)

こんなときは自宅で様子を見ても大丈夫

- 熱が出てから48時間以内
- おしっこがいつも通りに出ている
- 呼びかけると目が合う、周りに興味を示す様子がある
- 抱っこで眠る

受診する時は、入院の準備をして来てください

# 救急車を呼ぶタイミング

1. 5分以上止まらないけいれん
2. 意識障害（目が合わない、言動がおかしい）
3. 窒息、呼吸が止まりそう
4. 歩けない、動かさない程のけが

## 自宅でできる対処 ① 発熱

こどもの熱のほとんどはかぜ（ウイルスによる急性感染症）です。熱は、入ってきたウイルスと戦うための体の反応ですので、高熱でもあわてて下げなくて大丈夫です。首、わきの下、ふとももの付け根などを冷やしてください。熱のせいで苦しそうであれば解熱剤を使っても良いでしょう。

どうしよう？

こうしましょう！

39～40℃を越える高熱

水分をこまめに飲ませ、汗をかくのを助けましょう

食事を受けつけない

糖、塩分を含む水分を少量ずつこまめにあげましょう

夕方から夜に熱が出るが、朝は熱が下がっている

熱が3日間続いたら、平日の日中に受診しましょう

家族やきょうだいにインフルエンザや水ぼうそうなどうつる感染が発生した

予防の治療はできません。発症しても48時間以内に治療をすれば間に合います。平日日中に受診しましょう

冷やす場所



## 自宅でできる対処 ② せき、ぜーぜー

せき、はなみずは鼻、口、のど、肺までの呼吸器感染症で起こります。せきやはなみずは止めるより、出してあげた方が治りは良いと言われています。水分補給ではなみずやたんを柔らかくしてあげて、自宅でも鼻を吸いましょう。ぜんそくのようなアレルギーの病気でせきやぜーぜーが起こることもあります。2歳未満の小さい子や、初めてのぜーぜーを起こした子の場合は判断は難しいため、小児科外来で相談してください。

〈こうしましょう！〉

抱っこ（立て抱き）をする

座れる子は体の上半身を起こす

寝かせる姿勢



## 自宅でできる対処 ③ 腹痛、嘔吐、下痢

腹痛、嘔吐、下痢は、口から肛門までの消化管の感染症で起こります。嘔吐が先に出現し、続いて下痢が出現することが多く、この間腹痛が続くために食事を取りたがらなくなります。

〈こうしましょう！〉

- 水分はスプーンで一口ずつあげましょう
- 吐き気止めの座薬 (ナウゼリン®) を使用しても良いです
- 飲むとそのまま嘔吐する場合は休ませ、翌朝一番に小児科外来を受診しましょう
- 水やお茶より、ポカリスエットやOS-1のように、糖分と塩分が含まれているものの方が吸収が良いです。

# 救急外来は「応急処置」

症状	応急処置
発熱	解熱薬
咳	吸入
嘔吐	制吐剤
下痢	整腸剤
腹痛	浣腸
おしっこが少ない	点滴
けが	固定

# 救急外来でよく処方される薬の種類と内容

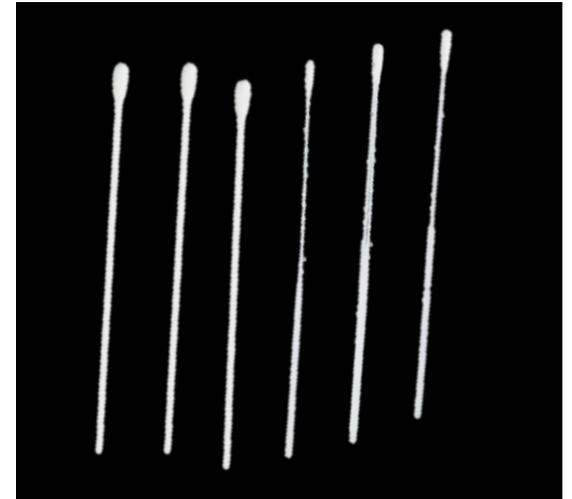
薬の名前	効果
ムコダイン	はなみずやたんを柔らかくし出しやすくする 粘膜を修復する
アスベリン	脳の「せき中枢」を抑え、せきを出にくくする 気管支液を出し、たんを出しやすくする
ホクナリン	気管支の筋肉に働いて、気道を広げる
ミヤBM	腸の善玉菌である「酪酸菌」 乳酸菌の働きを助ける
ナウゼリン	胃腸の動きを促進する
カロナール アンヒバ	血管を広げ、体温を下げる 脳の「熱中枢」「痛み中枢」に働き、熱を上げない ようにしたり、痛みを感じにくくしたりする

こどもの「かぜ」は80%がウイルス性なので、自分の免疫力で治るのを待ちます。待つ間、上のような対症療法を行いますが、即効性はありません。

# 救急外来でできる検査

1. 血液検査 (白血球、CRP、二酸化炭素)
2. 尿検査
3. レントゲン
4. CT (頭部、胸部)
5. 迅速検査

インフルエンザウイルス、RSウイルス、  
ヒトメタニューモウイルス、  
アデノウイルス、溶連菌、  
マイコプラズマ

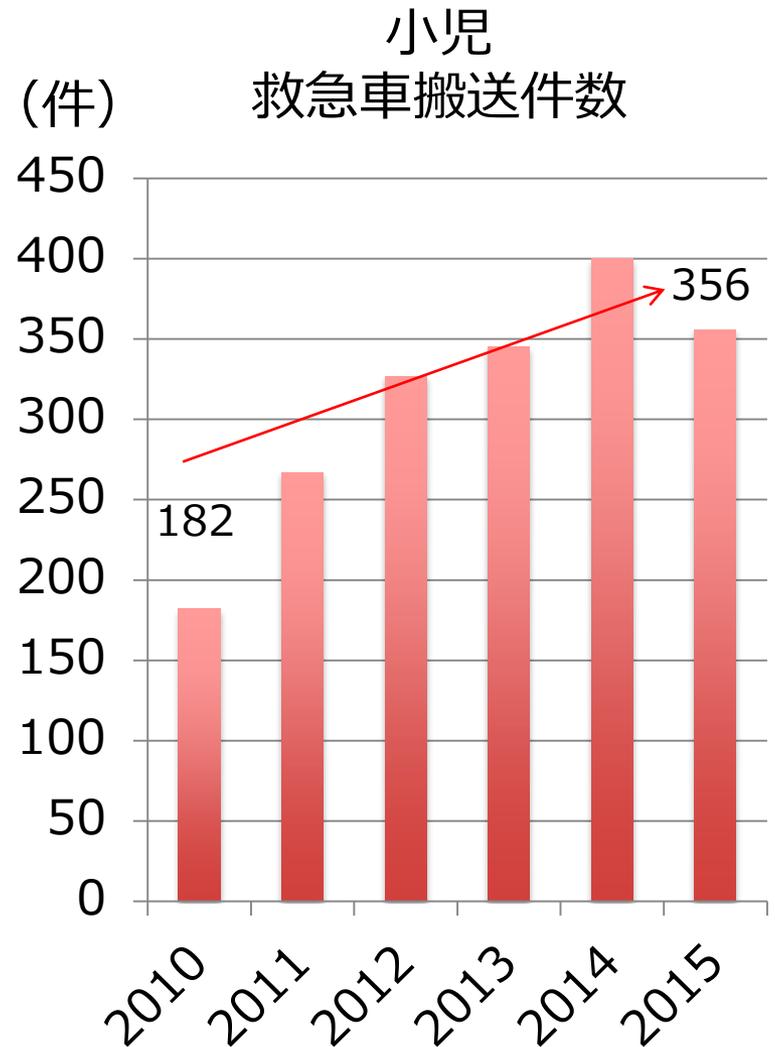
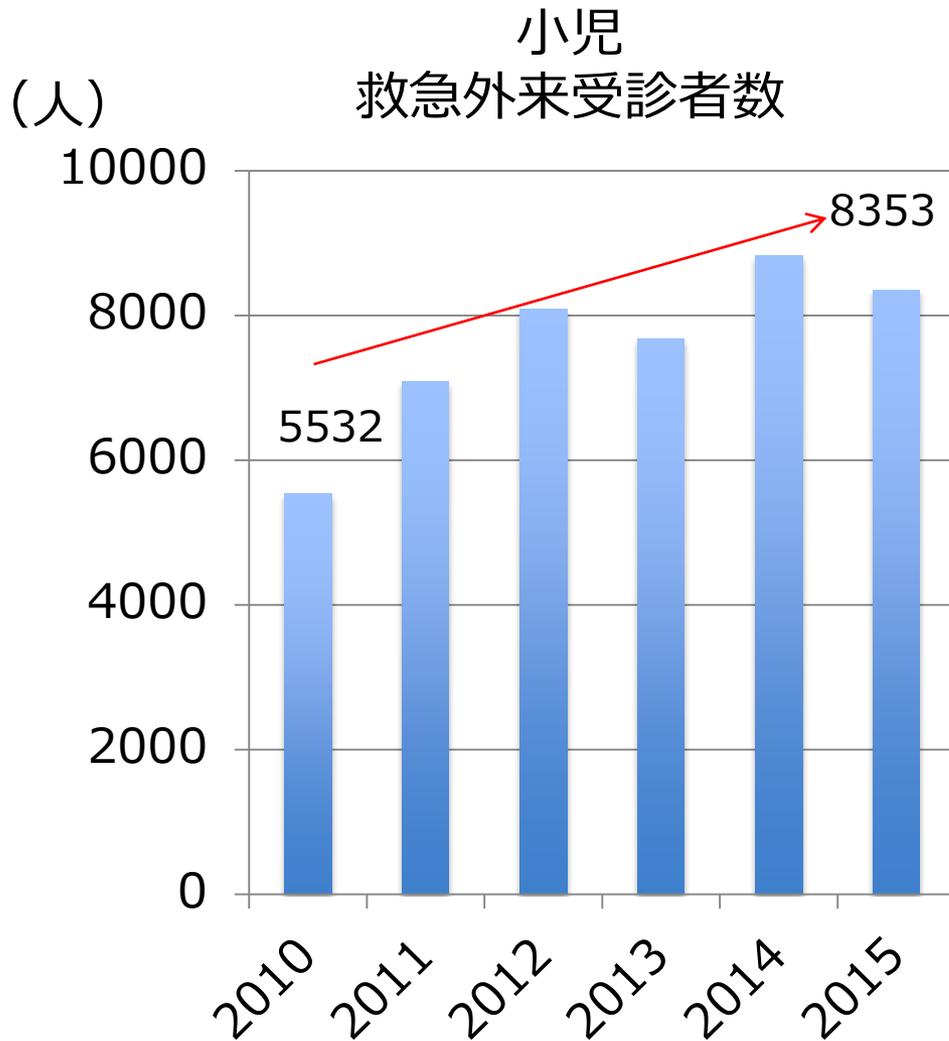


全部やると綿棒6本！

アレルギーの検査や、おたふく、水ぼうそうを診断する検査はできません。

押さえてもうまく撮れない画像の検査はできません。

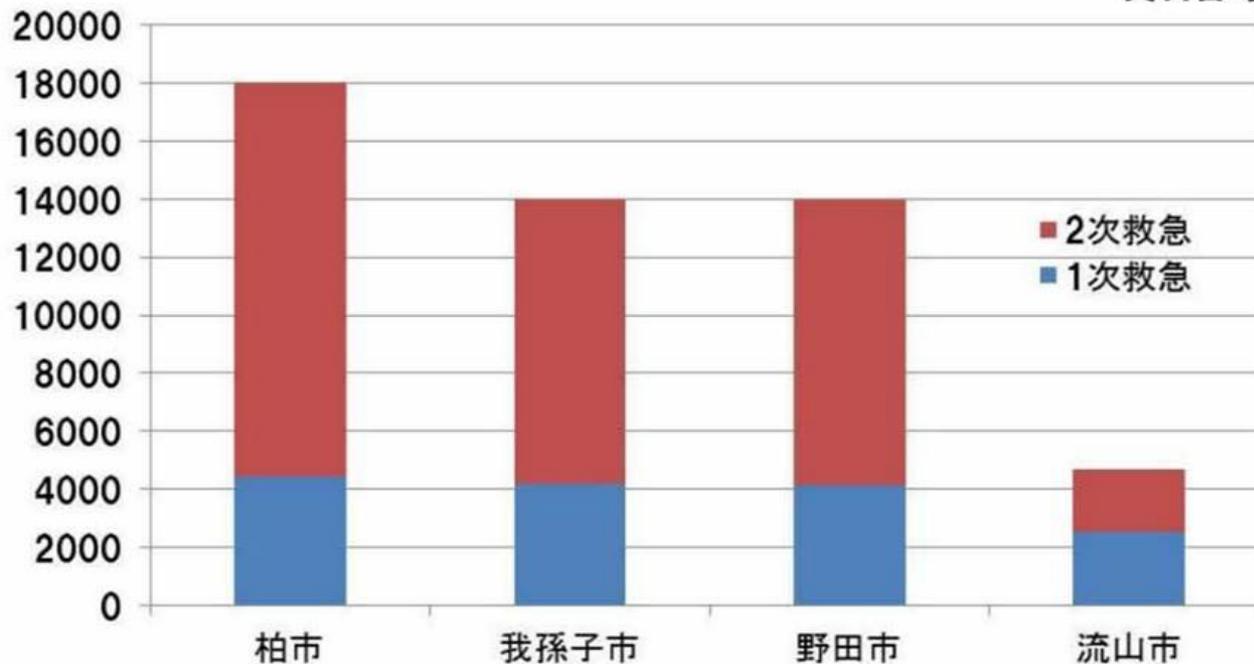
# 当院の救急外来の現状



# なぜ小児科医を当直に配置できないのか？

## 東葛4市の救急医療への予算措置

資料番号 2



医師会、救急病院への補助金、負担金、委託金

# 迷う時に見てほしい kodomo-qq.jp

日本小児科学会が作っている  
ホームページです。

ONLINE QQ  
こどもの救急 対象年齢 生後1カ月～6歳

**気になる症状**  
発熱 (38℃以上)  
けいれん・ふるえ  
吐き気  
せき・ゼゼゼする  
腹痛・便秘  
皮膚のプツツ  
下痢  
泣き止まない  
おしっこが出ない  
意識がおかしい  
耳を痛がる  
頭痛  
誤飲  
ウンチが変  
鼻血  
動物に咬まれた  
虫に刺された  
やけど  
頭を強くぶつけた

ONLINE QQ  
ウェブサイト「こどもの救急」って？  
**何に使うの？**  
夜間や休日などの診療時間外に病院を受診するかどうか、判断の目安を提供しています。

**対象年齢は？**  
生後1カ月～6歳までのお子さんです。

**大切なお願い**  
ご利用規約を必ずお読みの上、同意された場合のみご利用ください。なお、病院を受診するかどうかの最終的判断はおかさご自身です！

**作ったのは…**  
このサイトは、厚生労働省研究班/公益社団法人日本小児科学会により監修されます(厚生労働科学研究費補助金 地域医療基盤開発推進研究事業を受け、実施した研究の成果です)。

このサイトについて  
リンク集  
サイトマップ  
ご利用規約  
救急にかかると前に

**サイトの使い方**  
ご利用規約を必ずお読みのうえご利用ください。  
ページ左にある「気になる症状」の中からお子さんの状態に近いものをクリック。各症状ページに書かれている具体的な症状をチェックボックスで選び、「結果をみる」ボタンを押してください。お子さんの症状にあわせて、その対処方法が表示されます。

いばん左のメニューから気になる症状を選んでクリックしてください。

**リンクについて**  
当サイトにリンクをご希望の際は日本小児科学会までご連絡ください。リンクについての詳細はこちらをご覧ください。

いいね! 4729  
ツイート  
G+ 37

その他のコンテンツ

■ 万が一のときに備えよう  
**こどもの事故と対策**  
こどもの命を救おう  
一次救命処置  
こどもの家庭内事故を防ごう  
窒息  
熱傷  
転倒・転落  
熱中症  
交通事故  
異物

■ 気になることを直接相談しよう  
子どもの急な病気に困ったら、まず！  
**小児救急電話相談 #8000**

■ 近くの医療機関を検索しよう  
広域災害・救急医療情報システム検索

■ 必ずお読みください  
**ご利用規約**

■ 動画でみよう  
ウェブサイト「こどもの救急」のご紹介

■ 知ってちょうおう  
情報カード  
印刷用データダウンロード

● 公益社団法人 日本小児科学会 JAPAN PEDIATRIC SOCIETY  
© 2006-2016 JAPAN PEDIATRIC SOCIETY. All rights reserved.

## 何に使うの？

夜間や休日などの診療時間外に病院を受診するかどうか、判断の目安を提供しています。

■ 気になることを直接相談しよう

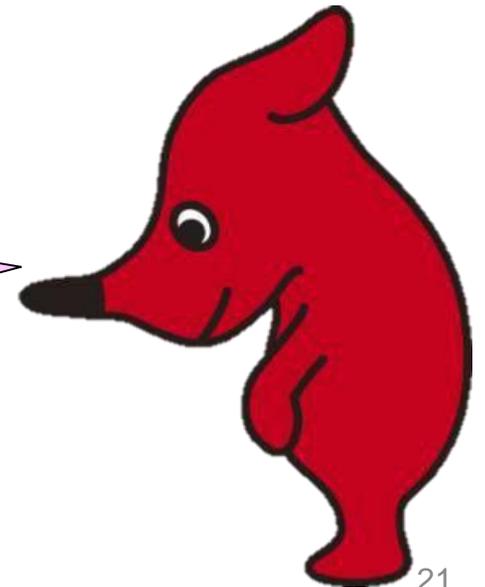
子どもの急な病気に困ったら、まず！  
**小児救急電話相談 #8000**

# 外来からのお願い

私たちも必死で患者さんに向き合っています  
共倒れにならないように…

救急外来、救急車の適正利用を

よろしくお願い致します



# さいごに

待ち時間が長くてごめんなさい。

いつも小児科医がいるわけではありませんが、  
24時間365日、東葛病院の救急外来は開いています。  
不安なときはどうぞお越しください。

お手に取っていただき、  
ありがとうございました

